

4日間決算集中審査



平成29年度一般会計決算は全議員参加の予算決算常任委員会で、9月18日から21日まで、4日間のべ約28時間にわたり審査が行われました。山岡議員は予算決算常任委員会委員長として、小西・岡田議員は、評価すべき点、問題点を指摘し、30年度予算の執行、31年度予算にいかすよう積極的に発言しました。委員会に付託された30年度補正予算には賛成、29年度決算認定については、小西議員が反対討論を行いました。全議員参加（議長と議会選出の監査委員は除く）の決算委員会は、29年度決算が初めてです。

小西・岡田議員、問題点を積極的に指摘

予算決算常任委員会は、初日に総務部長が決算全体の総括的な説明を行い、今回初めての出席となる代表監査委員から、監査にあたった所見が述べられました。

続いて、国の「地方創生推進交付金」活用の総額8430万円の16事業が集中審査され、活発な議論が行われました。

また、懸案の、「公有財産に関する調査」を大幅に見直したことが報告されました。

その後3日間、各所管別に審査が進められ、最終日に総括質疑、討論、採決が行われました。

小西議員の反対討論（要旨）

決算認定にあたって、子ども医療拡充、学校のエアコン・トイレの改修などは評価する。しかし、歳入では、「5億円の財源確保に着手する」と強調されたが、市税の3億円増は、施策を反映したものでないことが説明で明らかで、1億円目標のふるさと納税は1460万円の決算、3億円の削減についても29年度では数字としては示すことができていない。また、収入未済、滞納問題は、滞納を生まない対策や個別の対応が必要。市政運営の点では、政策形成過程に市民の声を反映すると強調しているが、観光DMO、まちづくりコアステーション、水口体育館建設などは十分な議論がないまま進められている。よって反対する。

先週のニュース第233号の「県立信楽窯業技術試験場」移転予定地の日線部分がずれていたため下記に訂正します。



※写真の白い部分が購入予定地。Aが窯業試験場移転予定地。Bは用途未定。（産業建設常任委員会の資料より）



原発と自然災害にそなえる講演会

9月24日（月）の午後、甲南町の池田コミュニティセンターで、フリーライターの守田敏也さんを講師に開催された「原発と自然災害にそなえる」講演会（戦争をさせない甲賀市民の会主催）には市内各地から約90人が参加しました。守田さんは「想定外の災害地域は、今や日本列島のどこにもない。7月の豪雨災害の教訓からも、行政と住民が準備と訓練を重ねることが対応の要」と強調。

また、野洲川、杣川、大戸川周辺の危険箇所も示し具体的な対策を指摘されました。参加者からも多くの質問がだされるなど時期をえた講演会でした。

しが赤旗まつり

10月14日（日）10時～16時 大津市・膳所公園

誰もが楽しめる企画がいっぱい。甲賀後援会のテントもあります。参加協力券 700円 学生・高校生 400円

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2018年9月30日 第234号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
TEL 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696